

# 特許取得のランチクロスが人気急上昇中 ひもを引っ張るとお弁当袋に！ 生活の中のアイデアを商品化

ママのアイデア工房



進め、全年齢層の方に向けて、シンプルテイスト・和柄・ポップなデザインなどさまざまな生地やサイズをラインナップして

いる。  
鈴木代表が、4

ママのアイデア工房（品川区二葉、鈴木未夏子代表取締役 050・5580・8646、<https://www.mamanoideakobo.co.jp/>）は、2016年2月に設立された。主婦発明家である代表本人が、育児・家事・介護をしながら発見した不便を便利にする発明品を商品化し、販売する事業に取り組んでいる。

主力商品の「お弁当袋になっちゃう!!ランチクロス☆（特許第5937656号）」は、内蔵のひもを引っ張るとお弁当袋に早変わりするアイデア商品。シンプルで実用的な便利さから、首都圏中心の小売りチェーン店等に並ぶだけでなく、東急ハンズや生協では全国に販路を拡大しているお弁当グッズである。

元々はコンクールの応募をメインに活動していたが、2016年品川区主催ウーマンズビジネスグランプリでの「よい仕事おこし賞」受賞を契機に、ちふれホールディングス（株）の女性起業家支援制度にて採択され法人設立に至った。既存のランチクロス・ランチバッグ・巾着袋に次ぐ4番目のアイテムとして日本全国の皆様へ周知を

歳だった次女の育児中に「布の角を結んだりほどこいたりすることがまだ難しいんだな」と気づき、アイデアが浮かんだ。ひもを引くだけなら子どもにも簡単、結び目によるシワがつかないからきれいに敷ける。ランチクロスと巾着袋2枚持たせる必要がなく、洗濯が1枚で済む。こんなちよつとした生活の知恵を活かして、今後も商品開発を進めていく。

起業のきっかけにもなった「よい仕事おこし賞」受賞（左が鈴木代表取締役）



東急ハンズ渋谷店店頭

